

8/24 公募説明会の質疑応答

質問		回答
項目 (参照)	内容	内容
コンテストスキーム (説明資料、7頁)	コンテストのシステムはNEDO側で用意するということが良いか。	NEDO、経産省、産総研にて、予選・本選に必要なデータ、評価プログラムなど必要なものを用意します。これまでの経験からのご助言を期待します。
委員会の委員の選出 (説明資料、8頁)	NEDOの他のPJに参画しているが、そのPJではNEDO側が指定した。本PJでは委託先からの有識者の紹介が基本となるのか。	本PJにも研究の進捗を審査する委員の先生がおり、この方々に依頼することを基本としています。しかし、コンテスト開催に関して、経験の積まれた方をご存じでしたら、紹介をお願いしたいと考えています。
予算 (説明資料、10頁)	予算にABC利用料が含まれているが、NEDOにて必要額を計算できているのか。あるいは応募側が計算し、提案する必要があるのか。 また、懸賞金はどの程度を想定しているのか。	(後日回答をご参照ください)
スケジュール (説明資料、16頁)	契約が締結されるまで業務は開始できないのか。 あるいは締結作業と並行して進められるのか。	N E D O の採択審査委員会にて委託先を決定し、採択通知を発行するので、その時点から業務開始可能となります。
スケジュール (説明資料、6及び16頁)	採択決定からコンテスト開始まで2ヶ月は、これまでの経験から時間的に厳しい。NEDO側で十分に準備を行って頂けるのか。	すでに準備を開始しており、公募期間から採決決定まで、NEDO側でできる準備は進めます。
リサーチアシスタント (公募要領、9頁)	リサーチアシスタント制度は企業でも利用できるのか。	(後日回答をご参照ください)